



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -

～ クラブのテーマ ～

こころゆたかなロータリアン

～ 本年度会長方針 ～

感謝の心と 情熱を



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

第1070回例会 2013年5月15日 No.1041号

会長時間



会長 下田 敬三

皆さんこんにちは、お客さま、ようこそお越し下さいました。どうぞごゆっくりお過ごし下さい。本日は、熊平製作所から発行されています、「抜筆のつばり」からエッセー「妻のために生きる」を紹介いたします。すでに皆さん読んでおられるかと思いますがお聞き下さい。『八年前の初夏のことです。朝、いつもどおり時計の鳴り響く音で、わたくしは目をさました。しかし、何か雰囲気が違います。普段なら妻が台所で朝食をつくる音がしているはずなのに、やけに静かなのです。そういえば、昨晚頭が痛いと言っていたな。きっと疲れているんだろう。もう少し寝かせてあげるか』私は別室で寝ている妻に声をかけないままに身支度を済ませ、当時経営していた企画広告会社に出勤しました。今思うと、この仏心が仇となったのです。午後八時過ぎに帰宅すると、家の中は真っ暗でした。驚いて二階にある妻の寝室に駆け上がりました。「ずっと寝ていたのか」と聞いても、返事がありません。お腹がすいただろうとお粥をつくってたべさせようとしたのですが、口の端からポロポロとこぼしてしまいます。ただごとではない事態にやっと気がついたのはこの時でした。妻は55歳の若さで脳梗塞を患い、以来私の介護生活がはじまったのです。……ご主人の献身的な介護と奥様のあきらめないリハビリの甲斐あって少しずつ回復の兆しを見せていかれたのです。このご夫婦は、1階にご主人2階に奥様と別々の寝室でした。体に異変が起きたときには、一刻も早い処置が必要です。出来るだけ寝室は一つにすることが、お互いの異変に早く気がつくことが出来ます。このことも大事なことでないでしょうか。ご主人は介護生活で困ったのは、毎日の食事の事でしたと言っておられます。一般的に、男性は、普段台所に立ちません。このような緊急事態に備えて、普段からある程度の食事の支度が出来るよう料理の勉強をしていると大変役に立つものと思います。どうか「抜筆のつばり」その71を読んでいただければと思います。本日の会長時間を終わります。ありがとうございました。

今回の例会(5月22日)

来賓卓話
帝国データバンク 広島支店
藤井 俊 様

次回の例会(5月29日)

来賓卓話
広島東税務署
西本 和仁 様、好井 淳浩 様

出席報告 (例会運営委員会)

5月15日(水)出席者	
会員総数	47名
出席会員	39名
欠席会員	8名
ご来賓	0名
ご来客	1名
ゲスト	0名

来賓者紹介 (親睦家族委員会)

5月15日(水)出席者	
広島RC	1名

幹事報告(瀬川幹事)

■例会変更

- ・広島北RC「ワイン例会」
5月30日(木) 18:30～19:40 ※同日変更
- ・広島西RC「夜間例会」
5月30日(木) 18:00～ ※同日変更
- ・広島安佐RC「新旧引継夜間例会」
5月30日(木) 18:30～ ※同日変更

■お知らせ

- ・次年度地区大会の仮登録のご案内・プログラムを配布しております。理事役員・委員長・入会3年未満の方は出席義務となりますので、ご出席下さいますようお願いいたします。ご出欠の回答は回覧にてお願いします。
- ・本日18時30分より、うを久にて「新旧引継クラブ協議会」を行いますので、対象の方はよろしくお願いします。
- ・17日(金)ロータリー世界平和フォーラムに際してのリースセレモニーをお手伝いいただける方は、9時に原爆資料館下にお集まりください。

■BOX配布物

- ・ロータリーの友 5月号
- ・ガバナー月信 5月号
- ・インターシティ・ミーティング報告書

【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】下田 敬三 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F 【TEL】082-221-4894
【幹事】瀬川 長良 【ホームページ】http://www.ryohoku-rc.jp/ 【FAX】082-221-4870

4月・5月誕生会員卓話

串井 武憲 会員

私は、串井武憲と申します。木材の小売業を営んでおります。何を話そうか考えておりますが、既に何度か話しており何も話すことがありません。今までの経験の中で、15年前に脳卒中で倒れたことを思い出して話をします。平成10年11月に安佐市民病院の近くで倒れました。私が自動車で帰る際、訪ねておった家の方が危ないと言って救急車を呼んで下さり、翌日手術し入院しました。大変な病気で5年間は全く回復せず、6年たった頃より、少しずつ回復の兆しが見えて来たように思います。しかし、良くはなりません。3年前と5年前を比較し、多少良い、若しくは、後退していないから良い、と思っています。その中で、多くのことを身を持って学びました。1番は、体は健康が大切で、精神も健康でなければ、正しい判断をすることが出来ない、ということです。初めて健康の大切さを痛感いたしました。又、家族・友達・多くの人の愛情も知りました。今となっては良い経験です。



小川 嘉彦 会員

私の職業分類は衣料配布なので、衣服の機能について話をしようと思います。衣服には、寒い時に着るマフラーやコート、雨の時に着る雨合羽、消防士が消火活動に着る防火衣など体を保護する働きがありますが、別に忘れてはならない重要な役割があります。それは服装がコミュニケーションの仲立ちをすることです。大事な人に会う時、「このかつこうで大丈夫かな？」とか「一張羅で行こう」とか考えるのは、服装の与える影響を自覚しているといえます。第一印象は「良い方が得をする」と思われていますが、それは誤解です。第一印象は「良くて当たり前」悪いと損をすることは確実で、それを挽回するには多大な時間と労力を要します。服装がメッセージツールとして機能するのであれば、どの様な場面でも、どんな服を、どの様に着るかという服装術は重要です。自分の好きな服を好きに身につけて楽しむ「おしゃれ」とは異なり、服装術は相手に不快な思いをさせない「みだしなみ」はもちろん、自分のアイデンティティをアピールするコミュニケーションツールであり、立派なビジネス能力です。



安土 義和 会員

年輪という言葉がありますが、私の場合はいわゆる年ばかり重ねて参った感じがします。私が子供の頃、65才といえば大長老としてドーンと構えてそれなりの重みと申すまいでしょうか、賞録があったように思います。がしかし、自分がその年になってみますと、いかにも軽いというか、人間としての重みが何も感じる事ができません。もつともつと本を読んで心を鍛えて残された人生を過ごしたいと思っております。



山田 和弘 会員

皆様こんにちは！5月20日で58歳になります、山田和弘です。現在、健康で食事や酒も美味しく、仕事も趣味もそれなりに充実しています。20代より30代、30代より40代、40代より50代って感じです。お陰様で10年と1ヶ月広島陵北ロータリーへ連続出席をさせていただいて、1週間に1回の例会が、仕事のあい間のONとOFFになり、ちょうどシェスタのようで、切り替えが精神的にとってもいいと思っています。また、ロータリーのすばらしいメンバーの方々とお話が出来て、仕事のアドバイスや紹介やプライベートで遊んでもらったり旅行やら、楽しく過ごしています。すばらしいメンバーの方々の人生経験からにじみ出る明るさが何よりの魅力です。



今田 正敏 会員

この4月10日にいつのまにか64才になりました。あたたかい皆様のおかげで、入会して20余年になりました。今後ともよろしくお願い致します。



佐野 隆志 会員

誰でも毎日毎食後、歯は脱灰されてしまう(歯のエナメル質の結晶が溶け出す)。お口の中に住んでいるミュータンス菌が糖を取り込んで酸を作ってしまうからだ。一時的に脱灰されても唾液の力が酸性から中性に戻してくれる(再石灰化)。しかし、プラークコントロールができていないとお口の中が酸性になり、歯が溶け始める(いわゆる初期むし歯)。ここでキシリトールをとると、ミュータンス菌は酸を作ることができなくなり、また、歯の石灰化を促してくれるといわれている。



.....SMILE BOX

下田 敬三 会員

5月誕生会員の木本会員、小川会員、川中会員、井林会員、小林会員、山田会員、おめでとうございます。ロータリーを学び、ロータリーを楽しんでください。

南條 泰 会員

大奥の誕生日にロータリーシャンパンをありがとうございました。本人も喜んでおりました。

ニコニコ箱当日計	11,000円
ニコニコ箱累計	784,000円